



こんにちは！下呂市社会福祉協議会です(^^)

げろ福祉だより

福祉でまちづくり 福祉のまちづくり

VOL.103
2022.5

下呂市第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画

基本理念

住民の参画と協働による
「みんなが安心して暮らせるまちづくり」



令和4年度から令和8年度までの5ヶ年計画となる第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画がスタートしました。
この計画は、下呂市に安心して「住み続けたい、住み続けられる」地域となることを示す、日常の生活において身近で大切な羅針盤になります。

近年の豪雨や予測できない地震災害、コロナ禍等による生活環境の変化にも対応できる“地域の福祉力”を高め、あらゆる“困りごとに寄り添い”、市民のみなさまができること！各団体、NPO法人、企業のできることに取り組み、行政と社会福祉協議会も一体となり、「みんなが安心して暮らせるまちづくり」を進めていきます。

(写真：左から、策定委員会 渡邊哲夫副委員長、策定委員会 酒井ミユキ委員長、下呂市 山内登市長、下呂市社会福祉協議会 大前一廣会長)

目次

令和4年度 下呂市社会福祉協議会事業計画	2	地域での交流を応援します！	8・9
// 在宅福祉課 事業計画	2	日常生活自立支援事業のご案内	10
// 地域福祉課 事業計画	3	令和3年度 特別会費の追加報告	10
令和4年度 予算	4	無料福祉総合相談日程	11
社協会費の使い道とお願い	5	寄せられたあたたかい善意	11
令和4年度 下呂市社会福祉協議会 組織図	6・7	災害ボランティア LINE登録について	12



この広報は、赤い羽根共同募金の配分を受けています。

令和4年度 社会福祉法人下呂市社会福祉協議会事業計画

基本方針

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の生活に大きな影響を与えています。経済・雇用が不安化する中で、減収や失業による生活困窮の急増や、外出自粛により人との交流が減る事などによる孤立や心身への影響が心配されています。その一方で、地域住民主体による見守り訪問活動や集いの場など工夫しながら継続して展開されており、地域のつながりの意義を確認する機会となりました。

少子高齢社会の進行やコロナ禍において、深刻な福祉課題や支援を必要とする人々は増加するとともに、福祉に対するニーズはますます多様化し増大しつつあります。そうした支援を必要とする方に寄り添い、住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせるまちづくりを目指し、下呂市と協働で策定した本年度より5年間を計画期間とする 第4期 下呂市地域福祉計画 地域福祉活動計画に基づき各事業を推進します。

介護保険事業・障がい福祉サービス事業においては、介護職等の人材確保や経営改善に向けた取り組みが急務の課題です。地域の介護ニーズの変化に柔軟に対応し、収益の改善に取り組み良質なサービス提供に努めます。

また、法令遵守の徹底と透明性の確保に努め、働きやすい環境づくりや人材育成に取り組みます。

令和4年度 在宅福祉事業計画

在宅福祉課

今後も在宅福祉の一端を担い、リーダー的役割を果たすこと、住民一人ひとりに寄り添う福祉サービス事業者として、安定した経営の実現を掲げる【夢を実現プロジェクト】の実施に向け、引き続き実施計画の策定を進めていきます。

働き方を見直し、風通しの良い、働きやすい職場環境作りを目指し、職員の資質向上ならびに提供サービスの質向上に努めます。

また、下呂市と一体となって、その人らしく住み慣れた地域でくらすことができる事業の実施に努めます。

介護サービス事業

団塊の世代の全てが75歳以上になる2025年に向け、国民一人ひとりがその状態に合わせた適切なサービスが受けられること、感染症や災害への対応強化、自立支援・重度化防止の取組が求められる中、既存の提供サービスの更なる充実強化を図るため、経営の健全化はもとより、ご利用者の生活を支える事業者、関係機関等とより一層連携を深め、市内全域の実情を把握し事業推進に努めてまいります。

障がい福祉サービス事業

障がい者の重度化・高齢化、親なき後を踏まえた、地域支援拠点の整備等が進められる中、感染症や災害への対応力の強化、障がい児者のニーズを踏まえたきめ細やかな対応が求められ、今後さらに地域やご家族との繋がりが重要となる中、更なるサービスの充実強化を図り、障がいをお持ちの方々の生活を支える事業者、関係機関等とより一層連携を深め障がい福祉事業の推進に努めてまいります。

児童館運営事業（下呂中央児童館）

今後も下呂市と連携して「子どもたちの育ち」「子育て」の一端を担い、更なる子育て支援サービスの向上に努めます。

また、すみれっ子クラブの運営についても、親さんたちと共に楽しく安心して子育てができるように支援します。

令和4年度 地域福祉推進事業計画

第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の取り組みを引き継ぎ、今年度から第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画の5年間、次の掲げた基本目標の達成に向け、計画に基づいた7つの地域福祉施策を着実に遂行します。

基本目標① みんなが安心して暮らせるよう地域の福祉力を高めます

基本目標② みんなが安心して暮らせるよう困りごとに寄り添い解決します

また、長引くコロナ禍や近年の災害、社会情勢の悪化等による外部的な影響や、地域を支える人口の減少、権利擁護に関する必要性の高まり等内部的な状況を踏まえ、様々な課題にスピーディーに対応できるよう、市民・地域住民組織と各種団体・関係機関との連携体制を構築し、地域福祉の推進を協働して取り組みます。

1. 地域づくりの推進

地域コミュニティの衰退がコロナ禍により急速に進んでいる中、小地域による活動（支えあい・助けあい、見守り、集いの場）の取り組みを支援および新たに創出し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

- (1) 住民や関係者と協働し、住民の福祉ニーズ・地域福祉生活課題の把握に努めます
- (2) 「ラジオ体操の会」等、コロナ禍でも集まりやすい新たな取り組みや貸出備品を充実させ、住民主体で集う場をさらに推進していきます
- (3) 助成金交付事業ならびに移動支援事業等の事業について、PDRサイクルにより評価し、更に改善および優先して取り組むべき事業の抽出を行い事業展開します

2. ボランティアセンター機能の強化

ボランティアセンターの機能を充実させ、住民参加による活動を推進します。

- (1) ボランティア活動を行うための技術を習得できる研修会や、活動の大切さに理解を深めるための講座等を積極的に開催していきます
- (2) ボランティア活動の事例紹介や必要性を周知し、活動に対する理解を深め、より地域で活動しやすい環境づくりを進めます
- (3) 今年度も継続し、ボランティア活動をしたい人とボランティアによる支援を求める人を繋ぐマッチングの充実に向け、広報誌や関係機関との情報交換会、福祉委員会等において周知し、ボランティアセンターやマッチングの機能についての認識の拡大を促しボランティア活動の活性化を図ります
- (4) 福祉情報の収集や発信、ボランティアのニーズ把握・登録等における情報を効率的に行えるようICTを活用していきます
- (5) 災害による被災支援活動に備え、各種団体や関係機関との連携強化と情報共有できる仕組みの構築を進めます



3. セーフティネット機能の拡充

相談ならびに支援事業の迅速な対応を図り、孤独や孤立、困窮や判断能力が不十分な方等の支援対象者が、安定的な自立生活を営めるよう支援します。

- (1) 生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業、福祉総合相談事業において、関係機関と連携し受け身でなくアウトリーチ（訪問相談）等の積極的な相談支援を展開していきます
- (2) コロナ禍での生活困窮者に対して「善意のお米プロジェクト」の他に、フードバンクなどを創出し支援の充実に図ります
- (3) 成年後見制度利用促進における中核機関の整備に伴い、法人後見の実施に向けて協議し基盤づくりを進めます



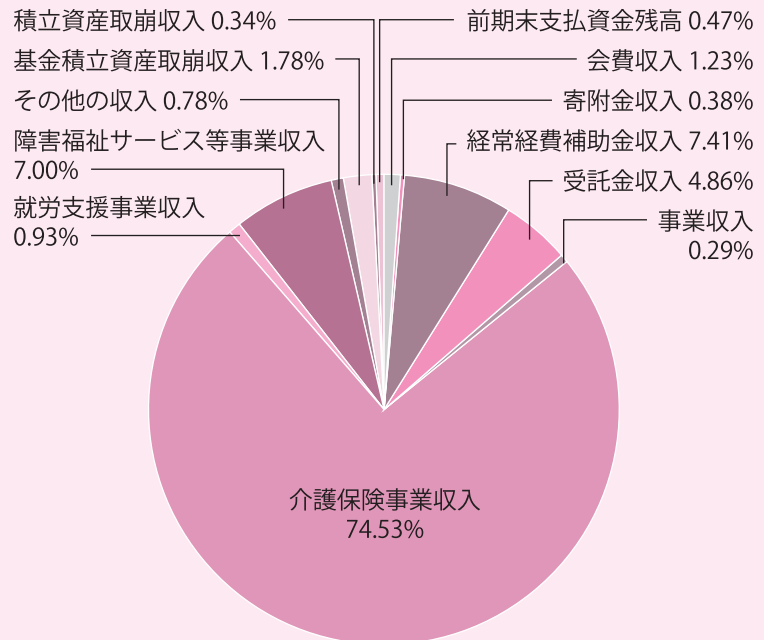
下呂市社会福祉協議会 令和4年度予算を公表します

総額 8億7068万9千円

収 入

単位：千円

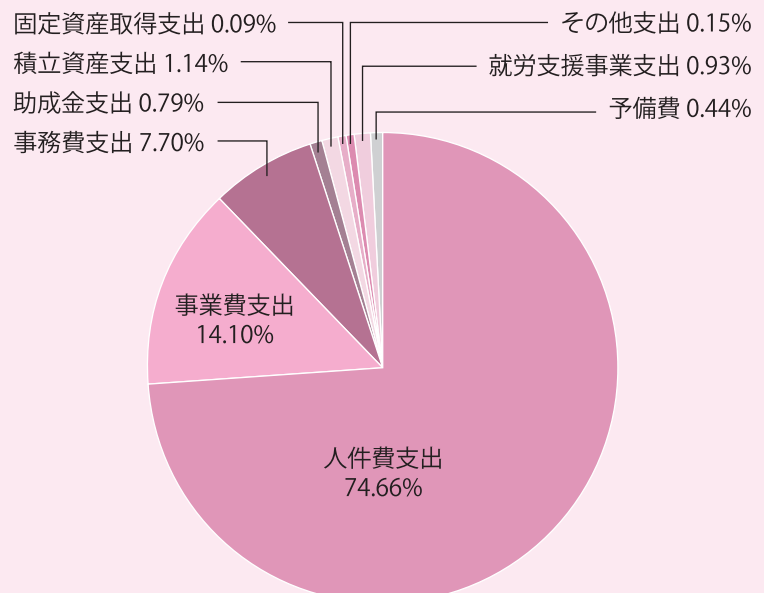
項 目	予算額
会 費 収 入	11,352
寄 附 金 収 入	3,329
経常経費補助金収入	63,980
受 託 金 収 入	43,504
事 業 収 入	2,195
介護保険事業収入	652,371
就労支援事業収入	7,423
障害福祉サービス等事業収入	60,407
そ の 他 の 収 入	5,524
基金積立資産取崩収入	8,464
積立資産取崩収入	8,000
前期末支払資金残高	4,140
収 入 合 計	870,689



支 出

単位：千円

項 目	予算額
人 件 費 支 出	649,079
事 業 費 支 出	120,409
事 務 費 支 出	68,622
就労支援事業支出	7,423
助 成 金 支 出	8,108
固定資産取得支出	3,287
そ の 他 支 出	757
積 立 資 産 支 出	9,194
予 備 費	3,810
支 出 合 計	870,689



安心して暮らせるまちづくりの地域福祉推進のために 令和4年度の社協会費にご協力をお願いいたします

みなさまからご協力いただく貴重な会費は、地域で支えあう住民による地域福祉活動や地域福祉事業を推進していくうえでの重要な財源となっています。

この2年間のコロナ禍では、人の集まりや対面等が制限され地域福祉活動も行えない状況でしたが、各地域ではそれぞれ“できること”を進め、新たな福祉活動も生まれてきました。

本会においても、計画した各種事業の開催も実施できず、制限の中での小規模開催や、介護予防や認知症予防等の健康づくりに対して、新聞折込み等によりご家庭でできる体操チラシや冊子を作成し周知啓発を進めてきました。

みなさまの会費により、3ページ掲載の『令和4年度 地域福祉推進事業計画』を着実に遂行し、これから「コロナウイルスとどう共存してどう生活していくか」を考え、流行する以前の社会に戻すだけでなく、更に新たな福祉活動の取り組みと地域福祉事業を展開させ、以前より知り合いや行き場所が増えた等、下呂市が住みやすくなったと感じられる社会づくりを進めていきます。

< 会費の主な使い道 >

地域福祉推進事業 助成金交付事業

福祉委員会・分会による地域福祉活動に、前年度一般会費納入額の35%助成します。

- 地域づくりについての話し合いや福祉講座、勉強会
- 困りごとや住民意識調査
- 見守り活動、子育て支援、健康づくり、交流会
- 支援が必要な方への日常的支援活動 など

自治会福祉活動推進事業 助成金交付事業 (令和4年度から新たな助成金制度)

自治会の1団体が行う福祉活動を限度額：150,000円助成します。

※ 助成金総額は、前年度における一般会費総額の10%以内

- 避難所開設に向けて要介護者等受け入れのための備品整備
- 日常生活支援(買い物支援や高齢者のみ世帯の清掃など)
- 子どもを対象とした居場所づくり
- 新たな交流や集い、健康づくり促進の機会
- 既存行事に要介護者等の参加しやすい環境づくり

地域福祉に関わる各種研修事業

地域福祉活動を行うにあたり、自治会・各団体・市民の学び機会をつくります。

- 第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画について
- 個人情報保護の取り扱い研修、支えあい講座 など



福祉車両貸出事業、福祉移動サービス事業

車いす等により移動が困難な方が利用される車両の維持管理。

福祉用具貸出事業

介護用ベッドや車いすが必要となった時の貸出用備品の整備。

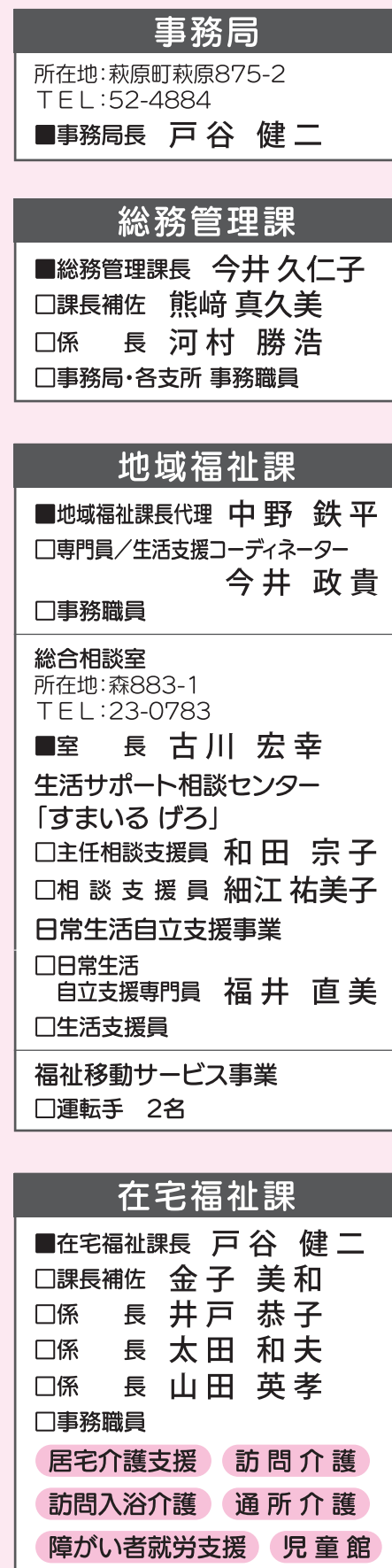
拠点・交流の場応援備品貸出、地域福祉活動応援車両貸出事業

9ページ掲載の拠点づくりに関わる応援備品と貸出車両の維持、整備。

今年度も、社協会費にご協力をよろしくお願いいたします。

一般会費 1口 1,000円、 法人会費 1口 5,000円

令和4年度 社会福祉法人 下呂市社会福祉協議会組織図



近所や仲間と！ 気軽に**健康づくり**に取り組んでみませんか？

暖かい陽気に包まれ、身体を動かしたい季節になってきましたね！

しかし、なかなか1人では運動を始められない……続かない……そんな悩みはありませんか？

下呂市社会福祉協議会では、近所や仲間と気軽に組みあがる“交流”と“健康”を応援しています！
コロナ禍の今だからこそ！つながりと健康保持にぜひ取り組んでみませんか！

近所の気軽な場所で！**ラジオ体操**に取り組んでみませんか？

ラジオ体操は音楽が流れると、自然に身体が動き出すくらい、国民的な体操で、体操指導者など不在でも、気軽にできる良さがあります。下呂市社会福祉協議会では、仲間や近所で定期的に集まってラジオ体操にとり組まれる場合、ラジカセなどを無料でお貸ししています。

【貸出物品 紹介】

- ♪ CDラジカセ
- ♪ CD（ラジオ体操第1・第2収録）
- ♪ 効果的なラジオ体操実践手引き

朝から運動すると気持ちいいし、
近所の人と顔を合わせる機会が
増えてうれしい！（活動者の声）



《貸し出しに関するお願い》

- ① 無理なく、いつも交流している場など身近な集まりやすい範囲で行いましょう。
 - ② 概ね3人以上で楽しく行いましょう。
 - ③ 健康のため！できるだけ参加者で習慣づけて行いましょう。
 - ④ 場所は自宅の庭や駐車場、喫茶店でも、いつも集まる場所などを活用しましょう。
- ※CDのみの貸与もできます。 ※お渡しまでに2週間ほど要する場合があります。



近所やお友達と**ウォーキング**に取り組んでみませんか？

3人1組でチャレンジ！目指せ1ヶ月間で72万歩！

～見守りウォーキング普及事業～

コロナ禍で身体活動量は減っていませんか？健康づくりの指標（1日8,000歩）を目指して歩きながら、近所の見守りに心がけてもらえませんか？

ウォーキング + 近隣の見守り

⇒ 健康づくり & 安心して暮らせるまちづくり

《見守りウォーキングの視点》

- すれ違う方とのあいさつで声をかけ合いましょう！
- 畑作業をしている方など、いつもと変わらず元気にしてみえるかな？
- ここ最近、夜になっても電気がつかないけど、大丈夫かな？

エントリーしてくださった方には、取り組みに必要な万歩計と、安全確保のためのLEDアームライトをお渡しします♪



地域の『集いの場』応援します!!

新年度を迎え、少しずつですが様々な活動がスタートしてきました。下呂市社協では、身近な地域で集える“拠点づくり”を進めています。みなさんの地域で“集う場”や“集う機会”がさらに盛り上がり、ご近所同士や仲間との繋がりと健康づくりがもっと広がるよう、みなさんの活動を応援していきます!!

『拠点・交流の場応援備品貸出』のご案内

集いの場で使っていただける各種備品をそろえました!

サロン・子供会(育成会)・シニアクラブ・趣味の集まり等、お子様から高齢者までが地域の中で楽しく集う機会に、ぜひご活用ください。

Q. どんな備品がかりられるの?

A. レクリエーション用具



- どこでもわなげ
- ポッチャ ●モルック
- にんげんすごろくセット など

テーブルゲーム



- コミュニケーション麻雀
- 将棋、囲碁 ●ジェンガ
- オセロ など

健康器具



- セラバンド
- ラダートレーニングロープ
- 握力・ちよう座体前屈測定器
- ゴムボール など

※ 応援備品貸出の詳細については、一覧を作成しています。

『地域福祉活動応援車両貸出』のご案内

社協が保有するワゴン車(7人以上乗車)を無料で貸し出します!!

定期的に行われる集いの場(サロン)等への送迎にご活用ください。

Q. 誰がかりられるの?

- A.**
- ① 社協に登録しているサロン・ボランティア団体
 - ② 社協分会
 - ③ 福祉委員会

その他、利用を希望される団体は、活動内容をお聞きます。

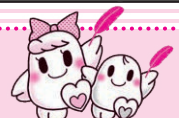
※ 利用前には、申請と運転をされる方の登録が必要です。



応援備品・車両貸出についての申請や詳細につきましては、**最寄りの社協支所**へお問い合わせください

小坂支所 62-0038	萩原支所 52-3773	下呂支所 25-2082	金山支所 33-2495	馬瀬支所 090-3104-2225
-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------------

この事業は、地域の皆さまより寄せられた社協会費や赤い羽根共同募金を財源としています。皆さまのあたたかい想いが、地域の“つながりや笑顔、健康づくり”につながっています。



地域で安心して暮らせるよう支援します 福祉サービス利用援助事業

(日常生活自立支援事業)

判断能力が不十分な方にとって、福祉サービスの情報を自分で集めたり、自分に合った福祉サービスを選ぶことは簡単なことではありません。また、生活に必要なお金の出し入れに困ったり、大切な書類などの保管場所を忘れてしまうこともあるかと思います。

日常生活自立支援事業は、このような日常生活でのお困りの方に社会福祉協議会がお手伝いし、地域で安心して暮らせるよう支援する事業です。

対象者 認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方

利用できるサービス内容

福祉サービスを使いたいけど利用方法が分からないときなどは

福祉サービス 利用援助

- * 福祉サービスの利用に関する相談や情報の提供
- * 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- * 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- * 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き



お金を計画的に使いたい。公共料金の支払いを忘れてしまうなどのお困りには

日 常 的 金 銭 管 理

- * 年金および福祉手当の受領に必要な手続き
- * 医療費を支払う手続き
- * 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- * 日常生活に必要なお金の払戻しの手続き

通帳や印鑑などの大切な書類をどこに置いたか忘れてしまうなどのときには

重要書類等の 預かり

お預かりできる書類等

年金証書、定期預金証書、権利証、契約書、実印、銀行印

※お預かりする場合、「預かり書」を作成したうえで貸金庫に保管します。

利用料金

サービス内容	利 用 料 金
福祉サービス利用援助 日常的金銭管理	1時間あたり 1,000円 (1時間を超えると15分ごとに250円が加算されます)
重要書類等の預かり	1ヶ月あたり500円

サービスを利用するには

社協の専門員が訪問し生活状況をお聞きして、契約書と支援計画書を作成します。
ご相談は、最寄りの社会福祉協議会へご連絡ください。

令和3年度 特別会費の追加報告

2月以降に納入いただきました特別会員の方々です。

■下呂支所受付
・(有)西尾商店

特別会費
総 額

305法人 1,924,000円

ありがとうございました。



無料福祉総合相談

5月・6月カレンダー

一人で悩まないで! 心配事のある人なら誰でも、どんな問題でも相談ができ、相談内容等について秘密は守ります。

相談日		場所	相談員
■よろず相談 時間/13:00~16:00 電話予約可。社会福祉協議会各支所にて受付します。			
5月	10日(火)	小坂健康ふれあいセンター	行政相談委員 民生委員
		小坂健康ふれあいセンター	
6月	1日(水) 市内一斉 人権相談	萩原 星雲会館	人権擁護委員
		下呂福祉会館 3階	
		金山振興事務所 4階	
		馬瀬振興事務所	人権擁護委員 民生委員

■法律相談 時間/13:00~16:00【予約制】 TEL.0576-23-0783			
5月	11日(水)	金山振興事務所 4階	岐阜県弁護士会 弁護士
	25日(水)	萩原 社会福祉協議会 相談室	
6月	8日(水)	下呂福祉会館 3階	
	22日(水)	萩原 社会福祉協議会 相談室	

■高齢者・障がい者・生活困窮者のための法律相談 時間/13:00~16:00【予約制】(相談前日の12:00まで) TEL.0576-23-0783			
5月	12日(木)	下呂福祉会館 3階	岐阜県弁護士会 弁護士
6月	2日(木)	金山振興事務所 4階	

■公証役場相談 ※遺言・相続・後見・離婚・賃貸借・債務弁済等に関する相談を、公証人が無料で受けします。 時間/13:00~16:00【予約制】 高山公証役場 TEL.0577-32-4148			
5月	20日(金)	下呂福祉会館 3階	高山公証役場 公証人
6月	17日(金)	萩原 星雲会館	

■行政書士相談 時間/13:00~16:00【予約制】 岐阜県行政書士会 TEL.058-263-6580			
5月	19日(木)	萩原 星雲会館	岐阜県行政書士会 行政書士
6月	16日(木)	下呂福祉会館 3階	

■こころの健康相談 ※精神科の主治医がいない方が対象です 申込み・問い合わせ先/ 時間/14:30~16:00【予約制】 岐阜県飛騨保健所 健康増進課 保健予防係 TEL.0577-33-1111			
5月	24日(木)	下呂市民会館	精神科医
6月	28日(木)	金山振興事務所	

■岐阜県若者サポートステーション 下呂市出張相談 ※若者本人(15~49歳まで)とその保護者を対象とした、若者の社会的・職業的自立についての相談窓口です。 時間/10:00~16:00【予約制】 申込み・問い合わせ先/岐阜県若者サポートステーション 0577-35-4770			
5月	10日(火)	下呂福祉会館 3階	岐阜県若者サポートステーション
	24日(火)	萩原 星雲会館	
6月	14日(火)	下呂福祉会館 3階	
	28日(火)	萩原 星雲会館	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種相談の開催については中止、延期、電話相談への変更等になる場合がございます。ご了承ください。

あなたの悩み一緒に考えていきます 【相談無料】【秘密厳守】

生活サポート相談センター すまいるげろ

まずはお電話でご相談ください。
ゼロなやみ
TEL.0576-23-0783

寄せられた あたたかい善意

【令和4年2月1日~令和4年3月25日までの受付分】

“下呂市災害ボランティア活動”への LINEを活用した登録者 **大募集!**

令和2年度の豪雨災害の際には、ホームページ等でボランティアを募集し、多くの市民皆様のご協力により、早急に被災ニーズに対応することができ復旧することができました。

今後も様々な災害が想定される中、被災規模や支援活動等の被災ニーズに応じた人数の確保ならびに、迅速な情報提供により効率よくボランティアコーディネートができる仕組みとして「LINE（ライン）」を活用した登録をお願いしています！

令和4年3月末現在、14名の方にご登録いただいております！

下呂市内で災害が発生した際、早急に対応できるよう、ぜひ！「**災害ボランティアへの登録**」をお願いします。



どんな時に連絡がくるの？

- 下呂市内で災害が発生し、限られた人数で災害ボランティア活動を行いたい場合。
- 近隣市町村等で災害が発生し、人数制限があるボランティア要請があった場合。
- 災害ボランティアに関する研修会や意見交換会を実施する場合。

どんな活動を求めているの？

災害に対するボランティア活動です。被災規模や災害種別によって異なりますが、下呂市内で過去にあったボランティア活動は次の内容です。

- | | | |
|-----------------|--|----------------|
| ■瓦礫の撤去・運搬 | | ■室内や家具の清掃 |
| ■床下等の泥だし、家具の移動 | | ■室内の片付け、ごみの仕分け |
| ■災害ごみの搬出・運搬・仕分け | | ■ボランティアセンター支援 |

【QRコードより簡単登録】



- 1 スマホで**QRコード**を読み取り、「下呂市ボランティアセンター」を**友達登録**
※読み取りができない場合は☎52-4884にご連絡ください。



ライン
アカウント名
下呂市
ボランティア
センター

- 2 下呂市ボランティアセンターアカウントに、「**氏名、地域、年齢、性別、希望する活動**」を送信ください。
内容確認後センターから返信が届き、登録完了となります。



下呂太郎と言います。下呂地域在住の37歳男です。室内の掃除など軽作業や、瓦礫の撤去・運搬などの力作業もできます！

下呂太郎様。ご連絡ありがとうございます。
いただいた情報で登録完了させていただきます。